



山 青 の 風



秋号



発行日：令和8年10月5日
発行：山形県青年の家研修課
〒994-0032 天童市小路1-7-8
TEL: 023-654-4545 FAX: 023-652-2007



夏の体験ボランティア実践報告



村山

8月7日（金）、東根市のさくらんぼタントクルセンターにて、ボランティア活動「あかちゃんが先生」が行われました！😊実際に赤ちゃんを優しく抱っこしたり、笑顔で一緒に遊ぶ姿がとても微笑ましいですね。赤ちゃんとのふれあいを通して、生徒たち自身が「自分の未来を考えてみる」大変貴重な機会にもなっています。赤ちゃんたちが教えてくれる命のぬくもりと、真剣な中高生たちの姿に、会場が温かい空気に包まれていました。🌿



最上

8月18日（火）、新庄市の萩野学園放課後児童クラブを会場に「放課後のヒーローになろう！」に参加した高校生の様子をご紹介します。この日は、折り紙を一緒に折ったり、一緒に読書をしていました。「今日で二日目です。子供たちが好きなのでできました。」と楽しそうに話してくれました。また、優しい雰囲気の中で小学生たちに接していて、小学生たちも楽しそうでした。ボランティアの皆さん、ありがとうございました。😊



庄内

8月19日（水）、鶴岡市の鶴岡南部児童館を会場に「おはなし会&工作」に参加した中高校生の様子をご紹介します。この日は、絵本の読み聞かせのあとに割りばしゴム鉄砲の工作を行いました。講師の人たちに教わりながら、参加者の補助を行っていました。「友人に誘われてきました。やってみて楽しい。」と感想を話してくれました。また、小学生たちも楽しそうでした。ボランティアの皆さん、ありがとうございました。😊



置賜

8月22日（土）、米沢市の青空保育たけの子を会場に「食農体験&地域食堂」に参加した高校生の様子をご紹介します。この日は、ナス、トウモロコシ、トマト、ピーマン、カボチャなどを収穫して、その野菜を使った食事の提供を行いました。「夏の体験ボランティアの中から、何かやってみたいと思っていました。自然と触れ合いながら活動できて楽しい。」と感想を話してくれました。ボランティアの皆さん、ありがとうございました。😊

～Global Gold September Campaign～

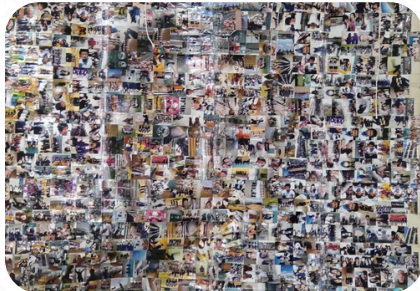
9月は「世界小児がん啓発月間」です。小児がんの子どもたちやそのご家族を支え、未来への希望を灯す国際的なキャンペーン「GOLD SEPTEMBER」が行われています。その一環として、今年も山形市の「文翔館」がゴールドにライトアップされました！初日となった9月10日の点灯式には、モンテディオ山形のマスコット「ディーオ」も駆け付けてくれました！Jリーグの選手たちが続けている患者支援の活動ともつながり、ディーオが会場を盛り上げてくれました。「みんなで小児がん支援！」というレモネードスタンドの旗も立てられ、支援の輪の広がりを感じました。このライトアップの費用も、皆様から実施していただいているレモネードスタンドなどからの支援金で賄われています。この活動を通じて、一人でも多くの方が小児がんについて知り、支援について考えるきっかけになればと願っています。



主催事業 『防災×若者フォーラム2026』



9月13日（日）、次世代を担う青少年の防災意識と社会参画意識の育成を目的に「防災×若者フォーラム2026」を開催しました。本事業は、対話と実践を通し、災害時に「助けられる」側から「助ける（共助）」側へ意識の転換を図るものです。当日は、県内の中高生ら26名が参加し、元石巻西高等学校長の齋藤幸男氏による講話やワークショップが行われました。ワークショップでは、竹棒と毛布で担架をつくり人を運ぶ実践も行われました。参加者は、自助・公助・共助の当事者意識を持ち、実際の災害時の課題や対策について、協力して考え共有しました。アンケートでは満足度が非常に高く、参加者からは「ボランティアはやってあげているのではなく、お互い様という事がわかりました」といった声が寄せられました。多くの若者に当事者意識が芽生え、命の大切さや希望を持って生きる意義を深く学ぶ充実したフォーラムとなりました。



主催事業 『青少年ボランティアセミナー』



8月4日、あたたかな雰囲気の中「青少年ボランティアセミナー」が開かれました。まずは、アイスブレイキングの交流で心をほぐし、参加者みんなで楽しく学べる雰囲気をつくりました。その後、天童南部学童保育所で子どもたちの宿題をお手伝いしたり、ドッジボールや縄跳び、椅子取りゲームをして一緒に元気いっぱい遊びました。最初は少し落ち着かない様子だった子どもたちも、お兄さんやお姉さんたちとふれあううちに、自然と机に向かえるようになっていきました。参加した高校生の皆さんにとっても、子どもたちに教える楽しさや難しさを肌で感じられる、かけがえのない時間になったようです。子どもたちも大喜びで、参加者の皆さんの優しさや頑張りに心から感謝いたします。



<<7～9月のご利用ありがとうございました>>

【宿泊】

- ・やまがたの自然の魅力！満喫プロジェクト
- ・致道女子ミニバスケットボールスポーツ少年団
- ・CRAZY TOY BOX ・山形三中バスケットボールクラブ
- ・瀧神剣道クラブ ・山形大学競技舞踏部 ・nicoこえ、YMLP
- ・東北大学SF推理小説研究会 ・国立大学法人山形大学

【日帰り】

- ・天Jソフトテニス ・1st. Rev. BC（バスケットボール）
- ・天童二中／三中／四中バスケット合同チーム
- ・T3B（バスケットボール） ・NBB（バスケットボール）
- ・天童三中女子バスケットボール部 ・HOOP is LIFE（バスケットボール）
- ・ワイヴァンズOB君（バスケットボール） ・東根バレーボール愛好会 ・舞鶴レシーバーズシニア
- ・ジュニアバドミントンクラブ ・ジュニアチア ・鶴岡市立鶴岡第二中学校合唱部 ・天童市立舞鶴保育園
- ・天童幼稚園 ・放課後等デイサービス つぼみ ・山形県社会福祉協議会 ・ENP DEWAの会
- ・(株) 山形ビルサービス ・山形県断酒連合会 ・村山教育事務所 ・県教育局生涯教育・学習振興課



山形大学競技舞踏部



山青グラフィティ

<右写真>タベのつどい。朝に上った日の丸と県旗は、緑の中に吸い込まれながら降ろされた。
<左写真>フォークダンスで友情の輪をつくろう。若き日の思い出に、それ一、二、三・・・

(1967年記録メモより)